

チャイルドシート前面衝突安全性能試験の評価方法

(1) 評価区分

優	評価項目の4つが の場合。×が1つでもある場合は含まない。
良	評価項目の中で3つが 、1つが の場合。×が1つでもある場合は含まない。
普通	「優」、「良」及び「推奨せず」でない場合。
推奨せず	評価項目の中で1つでも×があった場合。 より高い安全性を評価する本試験の観点からは、推奨するに至らないことを表しており、使用不可という意味ではありません。試験対象とした製品は、全て安全基準に適合しており一定レベルの安全性は確保されています。

(2) 評価項目と評価方法

<乳児用(ベッド型以外)>

評価項目	個別評価方法	評価
衝突によるチャイルドシート取付部等の破損	チャイルドシートの取付部等の破損がない	
	軽微な破損(亀裂等)があるが、拘束が保持されている場合	
	強度を保持している部分の破損であって、本来の構造をとどめていない場合等	×
衝突時のチャイルドシートのシートバックの傾き(角度)	シートバックの傾き 60	
	60 < シートバックの傾き 70	
	シートバックの傾き > 70	×
衝突時のチャイルドシート上端面からの頭部のはみ出し	頭部のはみ出しがない	
	頭部のはみ出しが73mm以内	
	頭部のはみ出しが73mmを超える	×
衝突によって胸部に生じる力(胸部合成加速度)	胸部合成加速度 55G(539m/s ²)	
	胸部合成加速度 > 55G(539m/s ²)	
衝突時に生じたその他の事象	衝突時にバックルが解離した。	×
	衝突時にチャイルドシート本体が座席ベルトから放出した。	×

< 幼児用 >

評価項目	個別評価方法	評価
衝突によるチャイルドシート取付部等の破損	チャイルドシート取付部等の破損がない	
	軽微な破損(亀裂等)があるが、拘束が保持されている場合等	
	強度を保持している部分の破損であって、本来の構造をとどめていない場合等	×
衝突時の頭部の前方への移動量	頭部移動量 550mm	
	550mm < 頭部移動量 700mm	
	頭部移動量 > 700mm	×
衝突によって頭部に生じる力(頭部合成加速度)	頭部合成加速度 80G(785 m/s ²)	
	頭部合成加速度 > 80G(785 m/s ²)	
衝突によって胸部に生じる力(胸部合成加速度)	胸部合成加速度 60G(588 m/s ²)	
	胸部合成加速度 > 60G(588 m/s ²)	
衝突時に生じたその他の事象	衝突時にバックルが解離した。	×
	衝突時にチャイルドシート本体が座席ベルトから放出した。	×
	衝突時において、ハーネスが腹部等身体の弱い部分を圧迫する等幼児に危害を与えるおそれがある。 * 幼児用の場合、ハーネスやシールド等が肩および骨盤において身体を拘束する必要があります。これらの拘束が適切でなく、身体の弱い部分(頸部、腹、股間等)を圧迫して身体を拘束している場合が該当します。また、腹部への圧迫について面圧計を用いて測定し、その値が1.38kNを超える場合は、×としています。	×